

社協だい

vol. 90
2022
SPRING

社会福祉法人
名古屋市守山区社会福祉協議会
(名古屋市守山区共同募金委員会)

◎代表 (052) 758-2011
◎東部いきいき支援センター (052) 758-2013
◎東部いきいき支援センター分室 (052) 736-0080
◎守山区介護保険事業所 (052) 758-2014
◎F A X (052) 758-2015
◎デイサービス (052) 685-7584
◎守山児童館 (052) 796-1501
◎守山福祉会館 (052) 793-6330
◎E-mail moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp
◎ホームページ
(守山区社協) <http://www.moriyama-shakyo.jp>
(守山児童館) <http://moriyamajidoukan.org/>
(守山福祉会館) <http://moriyamafukushi.jp>



〒463-0048 名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号

第4次守山区地域福祉活動計画

誰もが安心して暮らせる「福祉のまち守山」を目指して!

しごとづくり

しごとづくりプロジェクト
チームでは、水と緑の自然に恵まれた守山区の特色を活かして「緑地資源を活用した多世代交流」と「地域の人が集える居場所づくり」を進めています。取り組みの1つに、脱プラスチック推進の一環として「ライ麦プロジェクト」を昨年の秋にスタートしました。守山区でライ麦を種から育て、収穫したライ麦の節を切って洗浄して、プラスチックスト

ローに替わる「麦ストロー」を作ります。プロジェクトには、子どもから高齢者まで、個人やボランティアグループ、学校、企業、社会福祉法人、NPOなど多くの皆さまにご協力をいただいています。ものづくりを通じて、生きがいや社会参加の創出、障がい者の追加収入の創出など、農業×福祉×環境で持続可能な社会への願いを込めて、守山区の皆さまと取り組みを進めてまいります。



健康づくり

健康づくりプロジェクトチームでは、世代や障がいの有無等に関わらず、様々な人たちが関わられるような活動を行っています。万人のニーズである「健康」を通し、今まで福祉に関わりの無かった方々が、福祉に関わるきっかけとなるような機会を設けることが目的です。

コロナ禍では「なんでもウォークラリー」と題し、それぞれがそれぞれの場所・時間でウォーキングをした様子を写真に収めて掲示板やInstagramに掲載し、頑張りや素敵だと思ったことをみんなで共有しています。また、各家庭や職場でじゃがいもを植えていただき、ウォークラリー同様、成長過程を掲示板やInstagramで共有していただく「じゃがいもプロジェクト」を実施予定です。令和4年2月1日(火)から、社協にて先着18名様に種芋を配布します。



子どもの活躍場づくり

子どもの活躍場づくりプロジェクトチームでは、子どもが主役となって企画・実施する事業の働きかけや、既存の地域活動や社会資源に子どもが参加し、また担い手として活躍できる機会をつくることを企画しています。令和3年度は、「もりやま区手づくりえほん作品ばしゅう」を実施しました。守山区在住・在学の18歳までの子どもを対象にえほん

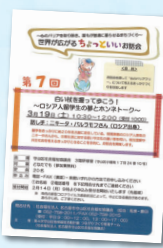
作品を募集したところ、20作品のご応募をいただきました。その中から選ばれた活動計画賞の作品は、製本して守山区の福祉施設などに寄贈させていただきます。作品づくりえほん



つながりづくり

つながりづくりプロジェクトチームでは、多様性が求められる中、福祉を中心としたさまざまなテーマで「世界が広がるちよっというお話し会」の企画と、より多様な層に伝わりやすい広報の2つを検討しています。令和3年度は主にお話し会について企画検討を行い、令和4年3月19日(土)10:30から、「白い杖を握って歩

こう!〜ロシア人留学生の夢とホネネットワーク〜」(定員20名先着順。受付開始2月14日(月)9:00〜)を開催します。視覚障がいのロシア人男性ニキータさんをお招きし、文化の違い等を伺い、相互理解や共生社会を考えるきっかけとなることを目的としています。(詳細は本会ホームページ、Instagramをご覧ください。)令和4年度は、家庭内での防災(家具の固定や避難するときに準備するもの等)の知識についてシリーズで開催する予定です。ご期待ください。



ピョン吉先生の いまさら聞けない疑問を解決! / いまさらなんだあ、そうやったんだ〜!

守山区の マスコットキャラクターの モリスちゃんが色々な疑問や 分からない事をピョン吉先生に 教えてもらいます。

モリスちゃん ドングリの帽子をかぶって守山区の色々なところを 歩き回っています。

ピョン吉先生 ながのひろよし (中村弘佳さん) 愛知淑徳大学 福祉貢献学科 准教授

『地域福祉活動計画』って、なーんだあ?

モリスちゃん 今回のメイン記事は、第4次の地域福祉活動計画が取り上げられていますが、そもそも地域福祉活動計画って、どうして作られているのかなあ...

ピョン吉先生 地域福祉活動計画というのは、社協をはじめ民間の地域福祉を計画的に進めるために作られたもので、名古屋市内では各区社協で2004年度からの計画が一斉に作られ、5年の計画期間としているので、今の計画は第4次の計画となっているんです。

モリスちゃん そもそも、民間の地域福祉を計画的にするということに、意味はあるのですか。しかも、5年ごとに作るのですよね。

ピョン吉先生 それは、地域の人たちやボランティアそして地域の福祉に関係する機関や団体が、ばらばらに思い勝ちな事業や活動をするより、この地域がこうなっていきたいという目標を掲げて、それに向かってみんなで一緒に努力した方が望み地域に近づくことができるからだ。そして、5年ごとに振り返りをしながら、見直すところは見直していくことが必要です。

モリスちゃん そうか、こうなっていきたいという目標がまず大事なんだね。守山区の目標は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまち守山」が。それには目標に向かって、できることをできる人が取り組むことが必要だね。

ピョン吉先生 そうなんです。いいところに気が付いたね。そのためには、まずみんながこの計画の内容を理解して、そしてこの計画の実現に多くの皆さんが参加して、連携・協働していくことが大事なんです。

モリスちゃん 理解、参加、連携・協働?というけど、なかなか難しい現実もあるよね。でも、一人でも多くの人たちが「誰もが安心して暮らせる福祉のまち守山」にするためにはを考えてくれるといいね。

ピョン吉先生 そのための今回の記事だし、これを見て一人でも多く理解、参加してくれるといいね。まずは、4つのテーマ別のワーキンググループに参加するとか、活動している団体に協力することからかな。

モリスちゃん こうした計画づくりや計画目標のための活動に参加することで、一歩でも目標に近づくといいよね。

ピョン吉先生 そのとおりです。誰もが安心して、そして笑顔で暮らしていくことができる地域社会づくりになり、守山区全体として支え合いのまちになればいいですね。これこそがまさに、地域における福祉の推進ということですよ。

モリスちゃん では、まずは計画を宝の持ち腐れにしないように、何から参加しようかな!

『計画をみんなで共有して、みんなが参加して実践する』というわけね。

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。

お寄せいただきました寄付金は、守山区社会福祉協議会を通じて、守山区の福祉活動やボランティア活動の推進並びに、愛知県共同募金会を通じて愛知県下の民間社会福祉施設・団体の事業展開に役立てられます。

大口寄付者の皆様 (順不同・敬称略) 掲載基準: 個人1万円以上、法人等2万円以上

法人・団体の部		
●株式会社 玉越	●株式会社 山忠観光	●守山東中学校 職員・生徒一同
●陸上自衛隊 守山駐屯地	●大悟接骨院	●廿軒家小学校 職員・児童一同
●志水クリニック	●白山神社	●瀬古小学校 職員・児童一同
●株式会社 オオツカ	●守山民生委員児童委員協議会	●苗代小学校 職員・児童一同
●守山中日サービス	●もりやま総合心療病院	●下志段味小学校 職員・児童一同
●株式会社 テレコムリンク	●地蔵尊	●若草保育園職員・園児・保護者一同
●株式会社 丹羽由	●守山区歯科医師会	●天子田民生委員児童委員協議会
●守山友愛病院	●地域ボランティア ひまわり	●大森民生委員児童委員協議会

個人の部	
●水野 博文	●水野 谷男
●杉原 武	●長谷川 瑛子
●梅村 一男	

令和3年度 募金実績報告

- 赤い羽根共同募金 金 13,275,151円
- 歳末たすけあい募金 金 496,970円

【問合せ先】名古屋市守山区共同募金委員会 小幡南1-24-10 アクロス小幡2階 TEL:758-2011 FAX:758-2015

65歳になったら 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

参加者大募集!!

各種プログラム(軽度の体操・脳トレ・創作・音楽)を通して、新たな仲間作りや介護予防の理解を深めながら、シニア世代の社会参加を通じて、地域において元気でいきいきとした生活が送れるよう支援します。

対象者 市内在住の65歳以上の方 ※会場までの送迎は行いません。

参加人数 各会場25名程度 (申込者多数の場合は、抽選となります)

参加期間 令和4年4月〜9月 (毎週1回行います。祝日休み)

申込締切 令和4年3月4日(金) ※申込方法は2月発行の「広報なごや」にてご案内

会場	午前	午後
月曜日	※川崎神社会館	廿軒家会館
水曜日	森孝西コミュニティセンター	※小幡北コミュニティセンター
木曜日	※志段味東コミュニティセンター	守山区在宅サービスセンター (アクロス小幡ビル内)
金曜日	※平成会館(瀬古マザー園内)	大森北コミュニティセンター

参加費 無料 ※材料費など50円〜100円の実費負担あり

午前 A 9:40〜10:40/B 10:50〜11:50
午後 A 13:30〜14:30/B 14:40〜15:40

※川崎神社会館・平成会館(瀬古マザー園内)・志段味東コミュニティセンター... 9:40〜10:55
※小幡北コミュニティセンター... 13:30〜14:45

※コロナウイルス感染拡大防止対策の為、人数や時間の変更及び中止となる場合があります。

問合せ先 守山区社会福祉協議会 TEL:758-2011 FAX:758-2015

ボランティア活動保険

～日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償します～

年間保険料 Aプラン 250円 Bプラン 300円 Cプラン 500円 (天災プランもあります)

ボランティア活動中、ボランティア自身がケガをした(傷害事故)、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった(賠償事故)などの事故を幅広く補償します。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環としてボランティア活動に関する各種行事における主催者および参加者のケガや賠償責任を補償します。

特 徴

- ・活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- ・熱中症(日射病・熱射病)による傷害も補償
- ・地震など天災によるケガも補償(天災プランご加入の場合)

この広報紙は、みなさまからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」を財源としてつくられています。

第73回 赤い羽根 協賛児童生徒 作品コンクールを 開催しました!

赤い羽根共同募金運動への理解を深めるため、第73回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールを実施いたしました。守山区内の小・中学校等から、ポスター85点、書道98点の応募をいただきました。9月8日に守山区の審査会を行い、**優秀作品20点(ポスター・書道各10点)**と**佳作作品20点(ポスター・書道各10点)**を選出いたしました。また、優秀作品については、愛知県共同募金会に提出しました。愛知県共同募金会に提出した作品のうち、ポスターの部で3点入賞しました。

守山区の優秀作品の紹介と佳作受賞者のお名前を紹介いたします。
なお、本会ホームページでも、優秀作品と佳作作品の紹介をしております。ぜひご覧ください。

優秀作品・
佳作作品は
こちらから



特賞(名古屋市教育局賞)



二城小学校6年
狗田 鷹典さん

銀賞



守山西中学校3年
石山 朱梨さん

銀賞



守山東中学校2年
松本 悠里さん

優秀作品(順不同)

ポスターの部



吉根中3年
豊田 彩美さん



苗代小6年
田中 杏奈さん



廿軒家小6年
神谷 心優さん



守山西中1年
石山 蒼葉さん



志段味中1年
川端 陽菜さん

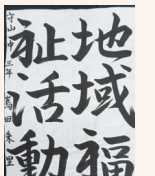


大森小2年
中満 咲良さん



廿軒家小1年
熊谷 朱莉さん

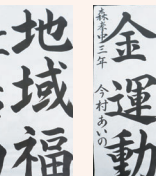
書道の部



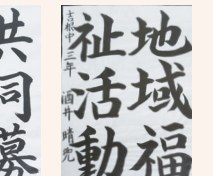
守山中3年
薦田 朱里さん



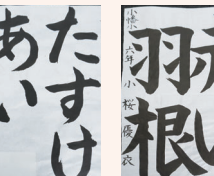
守山北中2年
大野 史華さん



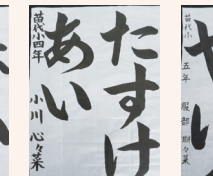
森孝中3年
松平 恵奈さん



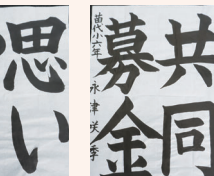
森孝中3年
今村 あいさん



吉根中3年
酒井 晴児さん



森孝東小3年
清水 詞敏さん



小幡小6年
小幡 優衣さん

『おにぎりどうぞの会』を 開催しました。

令和3年11月10日(水)に、「地域ボランティアひまわり」と小幡緑地冒険遊び場の会「つなしょ」が協働し、『おにぎりどうぞの会』が開催されました。

この会は、1パック2個入りのおにぎり(天むす)を子どもたちをはじめとした地域の方に配布するもので、地域ボランティアひまわりが「フードバンク愛知」から寄贈を受けたお米を活用し、前日から具の仕込みを行い、当日は朝9時頃から、12升のお米を

炊き、400個のおにぎりを握り、200パックを準備しました。

おにぎりは「子どもは無料」、「大人は寄付」というルールで、つなしょと守山区社会福祉協議会で配布されました。コロナ禍においても、作った人へ食べる人がつながる機会が生まれたことは、とてもすてきな活動でした。

寄付されたお金は「赤い羽根共同募金」の募金箱に収められ、約29,000円の善意の寄付が集まりました。

ご協力、ありがとうございました。



募集中! 『もったいない』をなくそう! フードロスの食材を集めます

フードロスとは?
まだ食べられるのに
捨てられてしまう
食べ物のこと

「つなしょ」では、環境に影響を及ぼさないためにフードロスしてしまう食材を集めています。個人・団体どちらも可能です。生ものについてはご相談ください。

また、食材を集めてくださる、ボランティアグループの方も募集しています。

お問い合わせは
小幡緑地冒険遊び場の会「つなしょ」まで▶TEL:052-794-1590

第2回 地域をつなげよう! 守山で活躍する方々

生活介護事業所 白沢作業所のみなさん



▲公園清掃の様子①

白沢作業所は、主に知的のハンディーをもった方を支援する生活介護事業所です。特長は木工製品などの生産活動を行っており、利用者のみなさんの能力を活かしております。

また、10年以上前から、毎週月曜日のお昼休みに散歩を兼ね、近隣の小幡緑地公園の公園清掃をしています。最初は自主的な活動でしたが、その後、小幡緑地管理事務所さんから直接公園清掃の依頼があり、現在にいたっています。

主に月曜日清掃を行っているのは、土、日曜日に公園利用者が多く、捨てられているゴミが多いからです。当初は、清掃させられているんだと思っていた利用者のみなさんも、だんだん清掃後の爽やかな気分を肌で感じるようになり、今では意欲的に公園清掃に取り組んでおります。散歩をしている人を見かけると、こちらから挨拶をしたりして地域とのふれあいをできるようにになりました。

小さな仕事ですが、これからも公園清掃を続けることにより、地域とのつながりを大切にしていきたいと思ひます。



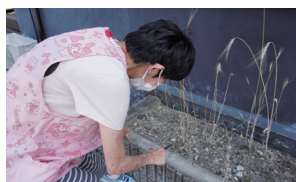
▲公園清掃の様子②

生活介護事業所 アンビシャス758のみなさん

みんなと一緒に幸せになりたいが〜!自称、『守山、福祉の一番星』、アンビシャス758の倉田佳和と申します。

「アンビシャス758」では、主に福祉教育活動として、障がい者当事者の学校への啓発活動等を行ってきました。昨年から、月に2回程「無料塾×子ども食堂」を開催しています。

この企画は、勉強を頑張りたいけど何か事情があってなかなか難しい子どもたちに、学習できる場所、また経済的な事情や子どもだけの孤食が増えている問題の解決を目標に活動を行っています。



▲ライ麦収穫の様子

また新たに特に力を入れているのが、表面で紹介されている「守山区ライ麦プロジェクト」です。子どもから、障がい者、高齢者までどなたでも参加できます。脱プラスチック推進の一環として、ライ麦ストローが、人々の手しごとのバトンを受け継いで、1本のストローがつくれます。

ぜひ一緒に持続可能な社会の願いをこめて、活動しましょう。

これからも様々な活動を通して、やさしさ、絆で溢れる守山区を目指していきます。



▲勉強を教えている様子

事前に備えよう! 第2回 家の中で気を付けること 家族のための防災豆知識



わしお おさむ
鷲見 修さん

政府は、南海トラフ巨大地震が起きる確率を向こう30年間に70〜80%、40年間に90%としています。守山区でも震度5強か5弱の揺れが来るとすると、しっかりした備えが必要です。最近の大地震による負傷者の30〜50%は、家具類の転倒、落下、移動が原因です。家の耐震化とともに家具等の固定はお済みですか? まだの場合、自力で困難な方は、消防署か社協に電話するとボランティアが訪問し家具固定しますのでご利用ください。

住宅の耐震化も家具固定も安心な家の場合、次は、震災後の停電や断水などに負けないよう、水や食料や生活必需品の備蓄ですが、少し多めに購入・キープし、日常の中で消費しながら回転させていくローリングストックをお勧めします。災害に強い守山区にしたいですね。



防災ボランティア守山の紹介

鷲見 修代表 2003年発足 災害に強い守山区となるよう、防災啓発のイベントや訓練、出前講座を実施する他に、地震による家具転倒防止の耐震留具取り付けのボランティア活動を続けています。

小林克巳先生の健康レシピ

小林食企画 小林先生▶

春菊・百合根かき揚げ

春菊は小葉・中葉などありますが、京都の伝統野菜のような巾の広い葉の方が、ふわっと柔らかい食感がするのでおすすめです。

春菊は洗って、短めに切ります(2センチほど)。百合根は剥がして、土、砂をていねいに洗い流し、大きいものは切ります。両方の水気を切って、下衣をふります(水分が多いときは粉の量を多くし、少し生粉があるくらいにします)。衣は、卵、水をよく合わせ、2つに分け、粉も半量で合わせます。その中に下衣をした材料を半量入れ、小さく取って揚げます。一度に揚げられる分量を衣と合わせると、かるく揚げることができます。

この分量で2回に分け、8個に揚げました。



守山区社会福祉協議会へご寄付ありがとうございました

令和3年2月1日〜令和4年1月31日 受付分(順不同・敬称略)

*名古屋ヤクルト販売株式会社 代表取締役社長 山崎 武
*ユニー株式会社「小さな善意で大きな愛の輪」運動 アビタ新守山店
*ユニー株式会社「小さな善意で大きな愛の輪」運動 ビアゴ西城店
*ユニー株式会社「小さな善意で大きな愛の輪」運動 ビアゴ守山店
*小幡女性会
*一般社団法人わくわく委員会
*地域ボランティアひまわり
*匿名 2件